

投資者の皆様へ

2026年3月2日



商 号 SBIアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第311号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会

米国・イスラエルとイランの紛争について

平素は弊社ファンドをご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

2月28日に米国・イスラエルがイランを攻撃し中東情勢が緊迫化しております。日曜日に株式市場が開場していたサウジアラビアのタダウル全株指数は▲2.18%となりました。市場の反応については、月曜日以降世界の主要市場の動向が注目される事態です。

紛争の終息シナリオと世界経済への影響について以下のように考えております。

◎終息シナリオ

シナリオ名	内容
1. 早期終息	穏健派への政権移行等により、米国・イスラエルとの協調路線へシフトし早期に紛争終息。
2. 長期化1	IRGC(イスラム(イラン)革命防衛隊)等の体制派の反撃が続き紛争が長期化する。
3. 長期化2	米国・イスラエル等の斬首作戦もあり、求心力を失う中、国内で内乱状態となる。

※原油・天然ガスの輸送経路であるホルムズ海峡の航行リスクが注目されます。

◎世界経済への影響

影響	内容
1. インフレ率上昇	エネルギー価格上昇のインフレ率への悪影響
2. エネルギー価格上昇	原油・天然ガスの供給制約(価格上昇・供給低下)
3. エネルギー消費者への悪影響	エネルギー消費国・消費部門のエネルギー価格上昇による成長低下、業績悪化。

◎足元の確認(3/2 13:00JST 時点)

- 軍事・政治: 米・イスラエルは追加攻撃を継続。イランは域内米軍・イスラエルに報復。最高指導者を含む要人死亡は国営放送が報道。体制の暫定運営や後継プロセスは不明。

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

- 航空・物流：域内の空域での飛行制限/便の停止が相次ぎ、航空便の迂回が拡大。
- 海上輸送：ホルムズ海峡で緊張発生・船舶用無線による警告の発信、封鎖は未確認ながら、タンカーの迂回・待機で海上輸送混乱。
- 原油：先物は8～10%上昇で再開(NY日曜夕)。ブレント/WTIいずれも急騰スタート。
- 域内株式：サウジタダウル全株指数▲2.18%(3/1時点)。下げ幅は今のところ限定的。

◎今後の展開

- 軍事・政治：今後の軍事展開・イラン政治状況等については不確実性が高い。軍事対立がどこでピークアウトするかで、市場への影響は変化。長期化すれば、エネルギー市場経由のスタグフレーションリスク上昇。ただ、イランとしてもホルムズ海峡封鎖となれば、イラン自身が原油輸出停止により財政面で打撃を受ける可能性が高いため、ホルムズ海峡封鎖が長期に及ぶことまでは考えにくい。
- その他の焦点：エネルギーインフラ攻撃の有無・中国の出方(3月末のトランプ大統領の中国訪問を控えているため)。

以上

投資信託にかかるリスク

投資信託は、主に国内外の株式・公社債等値動きのある証券を投資対象としますので、組入株式の価格の下落や、組入株式の発行体の財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落し、その結果、大きく損失を被る場合があります。

また、投資信託は、それぞれの投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、お申込みの際には必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

※投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本保証はありません。

お客様に直接・間接ご負担いただく費用等

(お買付時に直接ご負担いただく費用)

- お買付手数料 上限 3.85%(税抜 3.5%)

(途中解約時に直接ご負担いただく費用)

- 信託財産留保額 上限 0.5%

(保有期間中にファンドが負担する費用(間接的にご負担いただく費用))

- 信託報酬 上限 2.585%(税抜 2.35%)

※成功報酬制を採用する投資信託については、基準価額の水準等により報酬額が変動するため、上限等を示すことができません。また、上記上限を超える場合があります。

● その他の費用

監査費用、有価証券売買時にかかる売買手数料、信託事務の諸費用等が信託財産から差引かれます。その他の費用は、監査費用を除き、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用等につきましては、一般的な投資信託を想定しています。費用の料率につきましては、SBIアセットマネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただく費用における上限を記載しております。また、成功報酬を採用する投資信託については、基準価額の水準等により報酬額が変動するため、上限額を超える場合があります。投資信託にかかるリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、お申込みの際には、必ず該当投資信託の投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

投資信託ご購入の注意

- 投資信託をご購入の際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめ、もしくは同時にお受取りになり、内容をご確認ください。
- 投資信託は値動きのあるものであり、元本保証、利回り保証、及び一定の運用成果の保証をするものではありません。したがって、運用実績によっては元本割れする可能性があります。
- 投資信託の基準価額の下落により損失を被るリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。
- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 銀行など登録金融機関でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。